

令和元年度 事業計画

我が国においては、少子化・高齢化と生産年齢人口の減少が急速に進展し、雇用情勢が改善している一方で、人手不足が課題となっております。このような中、高年齢者の活躍が極めて重要であることから、生涯現役社会を目指し地域を支える組織としてのシルバー人材センターの役割は必要不可欠の存在であり、事業の更なる推進が求められています。

小矢部市シルバー人材センターでは、引き続き「地域就業機会創出・拡大事業」を活用した「小矢部市空き家等管理業務」や介護予防・生活支援サービス事業を実施し、地域に貢献する組織としての魅力を高めながら、新たに農業分野等の受注可能な職域開発や、独自事業等も検討していきます。また、これまでと同様に、公共部門、民間事業所や一般市民からの受注の拡大に努めてまいります。

なお、当センターを取り巻く環境の変化に対応した計画的な事業運営を図るため平成31年度を初年度とし、10年間を対象期間とする「第2次中長期計画」(平成31年度～40年度)を策定いたしました。今後は、この第2次中長期計画を指針とし、より効率的で効果的な事業運営に努めてまいります。

今年度も会員・役職員が一丸となり、安全就業を徹底し、魅力あるシルバー人材センターの確立を目指して、次の課題について取り組んでまいります。

(1) 会員の入会促進

- ①役員、地区連絡委員をはじめとする、会員のロコミによる入会促進の強化
- ②就業情報のホームページ掲載と会員への定期配布
- ③毎月第2、第4月曜日に「仕事説明会」を開催
- ④女性を対象とする「仕事説明会」の開催
- ⑤ケーブルテレビでのシルバー活動の紹介
- ⑥新聞折込チラシ配布による会員入会の促進
- ⑦市内イベント参加を通じ、会員募集チラシの配布
- ⑧地区懇談会における会員からの入会呼びかけ運動の徹底

(2) シルバーの利用促進

- ①市内イベント参加を通じ、シルバー事業紹介パンフレットの配布
- ②ケーブルテレビを活用したシルバー事業のPR
- ③ホームページの拡充

(3) 会員の就業先の確保

- ① 公共部門、民間事業所への就業開拓の強化
- ② 民間事業所等へのシルバーだよりの配布
- ③ ローテーション就業や、ワークシェアリングの推進による未就業会員の就業確保
- ④ 労働者派遣事業、職業紹介事業による会員の就業拡大
- ⑤ 女性会員の業務開拓

(4) 介護予防・生活支援サービス事業の実施

元気な高齢者がサポートを必要とする同世代や若い世代を支えるため、小矢部市と連携を図りながら、個人家庭の清掃や洗濯、買物、食事の支度、留守番、保育・育児支援などの地域に根ざした福祉・家事援助サービス事業を推進する。

(5) 空き家等管理事業の実施

小矢部市及び小矢部市自治会連合会との連携を図りながら、空き家等が特定空き家等になることを防止し、良好な生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりの推進に寄与することを目的として、市内の空き家等の管理の適正化をサポートする事業を推進する。

(6) 独自事業の推進

シルバー人材センター自らが就業機会を創出し、高齢者の多様なニーズに応じた就業機会の拡大に努める。

(7) 安全・適正就業の徹底

- ① 巡回指導（安全パトロール）の実施
- ② 交通安全・健康管理等の講習会の実施
- ③ 作業班別安全講習会の実施
- ④ 安全就業スローガンの募集による安全意識の高揚
- ⑤ 適正就業ガイドラインの周知徹底
- ⑥ 業務拡大の指定及び実施

(8) 研修・講習の充実

- ① 先輩会員による後継者の育成
- ② 会員の就業に繋がる技術・技能の向上

(9) 施設管理受託事業の実施

指定管理者として「小矢部市老人生きがいセンター」の施設の適正な管理

